



Dream

2010年6月号

Vol. 43-12 2010. 6. 1

Bulletin

会長標語 夢、未来 — 友愛の奉仕！

国際会長主題 「一つとなる力」

Kevin Cummings (C a n a d a)

アジア地域会長主題 「一つとなる力」

Chon Byung-Koo (K o r e a)

西日本区理事主題 「すべてのいのちを大切にーいのち・平和・環境ー」

鈴木 誠也 (神 戸 ポ ー ト)

中部部長主題 「ワイズの理念を胸に自信をもって活動しよう」

大島孝三郎 (名 古 屋 プ ラ ザ)

クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」

今月の聖句

「だから、言っておく。自分の命のことで何を食べようか何を飲もうかと、また自分の体のことで何を着ようかと思ひ悩むな。命は食べ物よりも大切であり、体は衣服よりも大切ではないか。空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか。」
マタイによる福音書 6 章 25-26 節

強調月間 評価・計画

6月例会ご案内

◎6月第1例会

日時:6月10日(木)18:45~20:30

場所:ラ・スース ANN

担当:服部敏久君・菅沼東平君

開会宣言・点鐘 伊藤貴久会長

ワイズソング

5つの信条 杉山敏雄君

今月の聖句

入会式 東田美保君

ゲスト紹介

食前の感謝 八木武志君

一會食ー

卓話 「大学広報と愛知教育大学の現況」

講師:中原 道文氏

愛知教育大学広報室長

元名古屋タイムズ編集局次長兼報道部長

メンバースピーチ 橋爪良和君

<報告>

閉会宣言・点鐘 伊藤貴久会長

◎6月第2例会

日時:6月17日(木)19:00~

場所:矢場とん

定例事項の後、松本・東田両主事の歓送迎会

会費5000円

◎名古屋 YMCA 国際協力街頭募金

日程:6月6日(日)

場所:名古屋駅周辺

東海クラブは 12:45 ナナちゃん人形前集合

◎第13回西日本区大会

日時:6月12日(土)~13日(日)

会場:広島国際会議場(広島平和公園内)

◎第69回 横浜 国際大会

日程:2010年8月5日(木)~8日(日)

会場:パシフィコ横浜

◎裸で語り合う会

日程:2010年7月3日(土)~4日(日)

会場:あかまんま・YMCA 根の上キャンプ場

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を！

	5月在籍者	5月出席者	5月出席率	BF ポイント	クラブ役員
5月15日現在	正会員 22名	メ ン 20名	90.9%	当月切手 0pt.	2009~2010 年度 会 長 伊藤貴久 副 会 長 加藤友昭 書 記 杉山敏雄 一般会計 山村喜久 特別会計 鈴木浩之 直前会長 浅野猛雄 連絡主事 松本 勝
	広義会員 1名	メネット 名		当月現金 36300pt.	
	功労会員 名	コメット 名	前月出席率修正 %	本年度累計	
	計 23名	ゲ ス ト 1名		切 手 0pt.	
		他クラブ 名		現 金 36300pt.	
		合 計 21名		合 計 0pt.	

強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う。

◎5月第1例会報告 5月13日(木) 18:45~20:30
 会場: ラ・スースANN 担当: 遠藤彰一君
 出席: 17名 ニコボックス: 8,896円
 メンバースピーチ: 八木武志君

※卓話「俳句雑感」

講師: 栗田やすし氏(中日新聞-中日俳壇選者・俳句誌「伊吹嶺」主宰・朝日カルチャーセンター講師)

栗田氏は1937年のお生まれで、岐阜大学を卒業後、教員を経て、30台で立命館大学、日本大学で修士、博士課程を終え、東海学園大、日本大、中京大学等で教鞭を取られ、現在中日新聞の中日俳壇の選者をされている。

川柳と俳句はどう違うのか、同じ17音であるが、川柳は滑稽、可笑しみ、風刺を主にしており、俳句にも可笑しみの句もあるが、「俳句の滑稽は、其間に雅味あるを要す」(正岡子規: 俳諧大要)のである。「夜更かしを妻に叱られ干菜汁」(沢木欣一) 情けない気持ちが「干菜汁」に託されて、「青菜に塩」という諺も連想され、可笑しさは募る。沢木欣一は私の先生で、「風」という俳誌を主宰されて東京芸大の教授であったが、原稿書きなどで夜更かしをしたときか。「干菜汁」は季語です。季語で作者の気持ちを表すのです。俳句は季語が命です。季語に気持ちを託すのです。

A「〇〇〇〇や闘志抱きて丘に立つ」(高浜虚子)

B「〇〇の水一枝の影も欺かず」(秋元不死男)

Aの〇〇〇〇には「炎天」・「秋風」・「春風」・「木枯らし」のどれが入れば虚子の句でしょうか。これはどれでも良いのですが子規の高弟であった虚子と河東碧梧桐は親友でありライバルであり、虚子は「ホトトギス」を主宰し、碧梧桐は自然主義文学の影響を受け新傾向俳句運動(季語、定型を排す)を提唱します。俳句の基本を崩しているのです。ホトトギスに漱石が「吾輩は猫である」を発表し虚子も小説を書きはじめ小説中心の雑誌になった。しかし碧梧桐の俳句破壊に危機感を覚え、俳壇復帰を宣言する。この句はその時の虚子の心境を表しているのです。碧梧桐に対し、伝統を守るという闘志を抱いていたのです。ノ

◎4月の根の上:

4月17日(土)~18日(日)

タカラキャンピング・トイレ棟・演台等の防雨シート

参加者: 浅野、伊藤、杉山、橋爪、八木、山村
 平尾(根の上を愛する会)

4月25日(日)

飯ガ原の整地 参加者: 長谷川、山村

4月29日(木・祝)

「根の上まつり」

参加者: 浅野、伊藤、遠藤ファミリー⑦、柴田夫妻
 杉山、鈴木(浩)夫妻、野村メネット、松本
 八木、山村&中野、東田

◎5月の根の上:

5月23日(日) <天候不順により6月に延期した>

キャンプ場内の環境整備

参加予定: 浅野、杉山、橋爪、八木、山村

✓正解は「はるかぜ」、親友との俳句の考え方の違いであり、作った時が春であることよりも作者の心、思いを代弁するものが季語であるのです。

Bの句も春夏秋冬のどれかをいれますが、正解は「冬」で、ケヤキなどの落葉樹を想像して下さい。絶対に冬でなければなりません。徹底した写生です。

俳句の鑑賞について、「顔入れて冬シャツは家のにしている」(秋元不死男) この句を学生に感想文を書かせるという出題。家族へのせつない思いであるが、実はこの句は秋元が獄中で詠んだ句である。俳句は短いものであるから作者の生き様を後ろに張りつけないと鑑賞は難しいか正解はいくつもある。俳句は感動である。

自由俳句(種田山頭火や尾崎放哉など)で残るものは作者の生きざま。「咳をしてもひとり」(放哉) 作者の背景が半ばは理解できる。人の心に残る句である。

◎5月第2例会報告 5月20日(木) 19:00~20:30
 名古屋YMCA代官町会館 出席: 16名

◎6月第1例会: 6月10日(木)

担当: 服部敏久君・菅沼東平君

メンバースピーチ: 橋爪良和君

卓話・講師候補と交渉中、決定次第ブリテン担当に連絡

◎連絡主事歓迎・感謝会を6月第2例会: 6月17日(木) 19:00より「矢場とん」で開催する。

◎クラブ総会(裸で語り合う会)は7月3~4日根の上の「あかまんま」・「キャンプ場」 渋谷中部部長が公式訪問の予定。

会費: 1泊3食7,000円・2食6,000円・朝食ナシ5,000円

宿泊ナシ(夕食ノミ) 2,000円

出席連絡は6月第2例会(6/17)までに。

④折り鶴ラン支援について

神戸ポートクラブの大野 勉ワイズが広島西日本区大会と横浜の国際大会を目指して激走中の「折り鶴ラン」はいよいよ中部圏に近付いています。(5月30日関ヶ原到着) 6月19日(土) 岐阜羽島から名古屋にむけて走り(県道18-宮経由県道190-67(旧道22)国道22市役所前) 名古屋YMCAに16時着予定で、この日は中部役員の引き継ぎを行っています。名古屋グランパスクラブの坂口君と坂倉君と一緒に走るつもりでおります。

20日(日)は一旦関ヶ原に戻り、岐阜羽島まで走ります。このランのサポーターを募って、スタートの送りだし、ゴールでの出迎え、途中の給水、荷物の運搬、記録などをしたいと考えています。長谷川君までご一報を。

その後名古屋-新城(6/26)、新城-豊橋(6/27)、7月豊橋-新居-磐田-島田-静岡など東日本区に引き継ぐまでサポートしたい。

⑤ブリテン編集会議

*1~4面の内容、行数・活字ポイント・字体の統一

模様替え: 原稿でのメンバーの参加、写真を増やす

*締切日の明確化

*各面の作成したものをワード等で東田さんに送付する

*印刷と発送は浅野君と長谷川君

*今後の編集会議は第2例会後

東海クラブの日溜まり

No.92

●遠いギリシャの財政危機が世界中の株価を下げ、地球規模で景気の足を引っ張る時代。極度にグローバル化されたこの時代に、日本経済も例外なく苦しんでいます。

●格差が拡大する世の中。幸福の意味が問われています。有名なブータンの「GNH（国民総幸福度）」の考え方は経済発展が南北対立や環境破壊、貧困、文化の喪失につながるとして、GNP至上主義とは違った国づくりをめざします。では日本は何をめざすのでしょうか。

●政権交代後の様々な混乱状況を見るにつけ、乱世の時代にあると痛感します。ただ、この混乱は新しい時代への過渡期だと信じます。皆が幸福と思える社会づくりを、足下から築くことが大切です。その思いのネットワークを皆さんと一緒に強めましょう。



● 還暦を迎えて ～失敗の連続～

服部 敏久

愛知県犬山市の商家で5人兄弟の三男として勝手気ままに育ちました。20歳過ぎに両親を亡くした時、遺産が手に入って有頂天になり、2年間ですべてを浪費して使い切ってしまう、その後結婚する時は一文無しで、壊れたステレオとパジャマだけ持って新婚生活に入りました。

その時、親が20年間かけて貯めたお金を、いとも簡単に浪費した事に対し、後悔の日々でした。

仕事ではもって生まれた根気のなさや好奇心の旺盛さが災いして転職を繰り返し、28歳で転職した時、女房に「3年間我慢してくれ。3年後うだつが上がらなければ別れてもいいから」と勝手に退路を断って、毎日の生活をすべて仕事に没頭しました。

何とか仕事の目処がつき、余裕が出てくると今度は女性にのめり込み過ぎて神経系をやられ、毎日、夕方になると、ろれつが回らない言語障害と手先のしびれでペンも持てなくなり、約7カ月間通院して治療とリハビリに専念しました。

この時、男は何と弱い生き物だと痛感しました。

その後も失敗と挫折の連続で、苦い経験を重ねてきましたが、還暦を迎え、これからは不器用な生き方しか出来ませんが、皆様とワイズ活動に頑張っていきます。

● 「日溜まり」を終えて

橋爪 良和

東海クラブのブリテンは八木さん、浅野さん、松本さんと私。そして昨年は深川さんにも参加して頂き、なんとか発行を続けてまいりました。中でも八木さんは10年以上（本人も覚えていないくらい）の長きにわたり、ワープロ入力で東海クラブの活動を丹念に記録していただきました。

ところが、皆さんご存知のように、その八木さんが次期会長に就任することになり、現在のメンバーに加え、

プロの編集者、菅沼さんにもメンバーに加わって頂き、新たな体制で編集を行うことになりました。クラブとしては数十年ぶりに編集委員会を組織し、協議で内容を固めていく予定です。

そういう事情でこの「日溜まり」も今回の92回で最終回となりました。2001年8月に「1頁空いているから、投稿文を中心に作ろまいか」と、安易な発想で始めたものの、これが毎月となると結構大変でした。依頼原稿をコンスタントに集めるのは至難の技です。結局、「ええい、面倒だ」と自分で書いた原稿で紙面を占めることが何回あったことか。また、メンバーがちゃんと見てくれているかという不安はいつもありました。

でも、その半面うれしいことも。クラブのメンバーではなく、遠くのワイズメンに「ブリテン見てるよ」と声を掛けられ、激励を受けたこともあります。「捨てる神あれば、拾う神あり」で、携わる者としては大きなやりがいと喜びとなりました。

ブリテン発行はクラブとしての義務でもあります。情報を共有することにより、お互いの意見を確認し合い、運動を拡大していくための有効なツールとして今後も欠かせないものであると私は認識しています。

「日溜まり」終了に当たり、これまでご協力頂いた方々に感謝し、さらに今後も引き続きブリテン発行へのご支援をお願いして筆を置きます。

会長メッセージ

東海クラブ万歳！

09～10年度

会長 伊藤 貴久



皆さん、こんにちは。月日が流れるのは早いもので、この会長メッセージを書くことも最後になりました。

振り返るとろくな働きもできず、メンバーの方々には色々ご迷惑をおかけしました。改めてこの場をお借りして、お詫び申し上げます。

ただ、自分なりに今まで分からないことが少し分かって「勉強」させて頂く良い機会を与えて頂けたと感謝しております。今後はこの、乏しいですが、「知識、人脈」を活用して社会奉仕、ワイズ活動に取り組みたいと思います。

6月は野外募金活動、広島県の西日本区大会、松本さん、東田さんの歓送迎会と行事が目白押しですので、最後までのご協力をお願い致します。

最後のお願いになりますが、次期八木会長と次々期長谷川中部部長を、メンバー丸となって盛り立て、東海クラブの結束力をアピールして「中部に名古屋東海クラブあり！」と認められるよう、今まで以上のチームワークをお願いしたく存じます。

一年間ありがとうございました。

東海クラブ万歳！！

◆例会出席・BF・ファンドポイント表(5月23日現在)

Nb	開催日	5・13	5・20	4・23	4・29	5・17	5・23	メイクアップ他	個人ポイント	ファミリーP	ファンドP	CSポイント (7~6月)	BFポイント (7~6)	FFポイント (7~6)	TOFポイント	YYファンド (7~6)
	氏名	第1	第2	鵜飼し	鵜飼つ	鵜飼嬢	鵜飼ウ									
1	浅井秀明								1	3	0	1,500	1,650	800	1,750	1,500
2	浅野猛雄	◎	◎	○	○	○		天候不順で延期	56		8,350	1,890	1,650	800	1,750	1,500
3	伊藤貴久	◎	◎		○				53	6	21,550	1,630	1,650	800	1,750	1,500
4	遠藤彰一	◎			◎				18	28	10,950	2,670	1,650	800	1,750	1,500
5	加藤友昭	◎							10		6,150	1,500	1,650	800	1,750	1,500
6	柴田 常徳	◎	◎		◎				33	2	11,600	1,890	1,650	800	1,750	1,500
7	菅沼東平	◎	◎						11		,300	1,500	1,650	800	1,750	1,500
8	杉山 敏雄	◎	◎		○				37	8	18,200	1,890	1,650	800	1,750	1,500
9	鈴木一弘	◎							23	3	3,550	1,500	1,650	800	1,750	1,500
10	鈴木孝幸		◎					第2船	10		8,700	5,790	1,650	800	1,750	1,500
11	鈴木浩之	◎	◎	○	◎				29	6	8,250	1,890	1,650	800	1,750	1,500
12	長屋勝彦								7	2	,900	1,500	1,650	800	1,750	1,500
13	野村秋博	◎			メ				26	14	14,150	3,720	1,650	800	1,750	1,500
14	野崎 勉	M	◎					3クラブ同	9		4,000	0	0	0	0	0
15	橋爪良和	◎	◎	○					48	8	17,500	2,540	1,650	800	1,750	1,500
16	長谷川 聡	◎	◎	○		○		4/25批5/11	57	2	8,750	1,890	1,650	800	1,750	1,500
17	服部敏久	◎	◎						11		1,500	1,500	1,650	800	1,750	1,500
18	濱島 謙朗		◎					第2船	12		2,500	2,280	1,650	800	1,750	1,500
19	東田美保		◎		○			6月船主	2		0	0	0	0	0	0
20	深川 直	◎	◎						21		2,750	1,890	1,650	800	1,750	1,500
21	松本 勝	◎	◎	○	○				56		2,600	1,500	1,650	800	1,750	1,500
22	八木武志	◎	◎	○	○	○			55	2	9,800	145,980	1,650	800	1,750	1,500
23	山田英久								10		1,500	2,410	1,650	800	1,750	1,500
24	山村喜久	◎			◎			4/25批	27	1	10,200	1,500	1,650	800	1,750	1,500

◎お誕生日おめでとうございます

メ ン 浅井秀明君 6月28日

◎結婚記念日おめでとうございます

長谷川和宏君・君子さん 6月18日

「今月の西日本区月間総動員活動は「評価・計画」です。西日本区理事鈴木誠也さん(神戸ポートクラブ)は『今年度の評価反省を的確にまとめて、やりたいことと出来ることを見つけてみましょう。そこから次の計画が生まれるでしょう。』と言っています。

東海クラブ総会「裸で語り合う会」は7月3日(土)～4日(日)根の上高原「あかまんま」とキャンプ場で開催されます。伊藤会長の1年間を振り返り、新しい八木会長の1年がスタートします。

"Let's Expand our world through Y'sdom." さあ、み～んなでやろまい。

この6月は伊藤会長の締めくくりの月。6月12日～13日、広島で開催される西日本区大会でのバナーセレモニーで伊藤会長が輝く1年であったことを引き継いで、み～んなで心を開いて、思う存分語り合い、新しい年度の計画を立てましょう。

できるだけ出席してください。土曜日の夜だけでも日曜日のだけでも。

◎会計より 会費納入のお願い 一般会計 山村喜久

今年度は会費その他合計月額 7,000円納入して下さい。

(年額: 84,000円 半年: 42,000円 3月: 21,000円)

会費の納入はなるべく銀行振込をお願いします。

一般会計の銀行口座は、

三菱東京UFJ銀行 鳴子出張所(ナルコ)

普通預金 口座番号No. 3542610

名義人 名古屋東海ワイズメンズクラブ

「おとなりのクラブ」の第1例会

名古屋クラブ 6月 8日(火)

南山クラブ 6月10日(木)

ブラザクラブ 6月10日(木)

グランバスクラブ 6月 5日(土)

◆2009～2010年度名古屋東海ワイズメンズクラブ役員

会 長: 伊藤貴久 副 会 長: 加藤友昭

直 前 会 長: 浅野猛雄 書 記: 杉山敏雄

会計(一般): 山村喜久 会計(特別): 鈴木浩之

連絡主事: 松本 勝 メネット連絡員: 橋爪圭子

Yサ・ユース: 鈴木一弘・長屋勝彦 EMC: 柴田洋治郎

濱島誠一郎 地域奉仕・環境(CS): 服部敏久・菅沼東平

交流(IBC・DBC): 野村秋博 ファンド(クラブ): 鈴木孝幸

根の上担当: 遠藤彰一・山田英久 メール委員: 橋爪良和

ブリティン: 八木武志・深川 直・橋爪良和(ホームページ)

広 報: 深川 直・長谷川和宏<西日本区広報事業主任: 長

谷川和宏 中部広報主査: 深川 直>